

建築デザイン概論 (Introduction to Architecture Design)

本科	選択・必修	開設時期	単位数	授業形態	担当
土木建築	必修	1年	1	講義	劉、原隆、古田健一、目山直樹、中川明子、石丸和広

【授業の概要】

建築そのものの意匠的なデザインだけでなく、人を基準に考えたミクロなデザインのあり方から都市スケールのマクロなデザインのあり方まで、建築デザインに関する基礎知識を網羅的に学習する。

【授業の進め方】

各専門分野の教員によるオムニバス講義とする。

【授業の概要】	【授業項目】	【内容】
1回	ガイダンス(全員)	授業の進め方、担当教員の紹介等
2回	建築デザインの基礎知識 (石丸)	建築デザインの基礎について学ぶ。
3回	建築デザインの基礎知識 (石丸)	建築デザインの基礎について学ぶ。
4回	モノと空間の広さ (目山)	モノのかたちと空間の要素・広さについて学ぶ。
5回	モノと空間の広さ (目山)	モノのかたちと空間の要素・広さについて学ぶ。
6回	モノと空間の広さ (目山)	モノのかたちと空間の要素・広さについて学ぶ。
7回	巨匠の家具・インテリア (中川)	フランク・ロイド・ライトやミース・ファン・デル・ローエ等の巨匠の作品を紹介し、デザインの指向について学ぶ。
8回	巨匠の家具・インテリア (中川)	フランク・ロイド・ライトやミース・ファン・デル・ローエ等の巨匠の作品を紹介し、デザインの指向について学ぶ。
9回	巨匠の家具・インテリア (中川)	フランク・ロイド・ライトやミース・ファン・デル・ローエ等の巨匠の作品を紹介し、デザインの指向について学ぶ。
10回	巨匠の家具・インテリア (中川)	フランク・ロイド・ライトやミース・ファン・デル・ローエ等の巨匠の作品を紹介し、デザインの指向について学ぶ。
11回	人の寸法と空間の広さ (古田)	人の大きさと空間の要素・広さについて学ぶ。
12回	人の寸法と空間の広さ (古田)	人の大きさと空間の要素・広さについて学ぶ。
13回	人の寸法と空間の広さ (古田)	人の大きさと空間の要素・広さについて学ぶ。
14回	構造力学に立脚した建築デザイン (原)	構造力学的要素と建築デザインとの関係について学ぶ。
15回	構造力学に立脚した建築デザイン (原)	構造力学的要素と建築デザインとの関係について学ぶ。
16回	住宅デザインのポイント (石丸)	住宅デザインの要素や拡張方法について学ぶ。
17回	住宅デザインのポイント (石丸)	住宅デザインの要素や拡張方法について学ぶ。
18回	住宅デザインのポイント (石丸)	住宅デザインの要素や拡張方法について学ぶ。
19回	住宅デザインのポイント (石丸)	住宅デザインの要素や拡張方法について学ぶ。
20回	集合住宅デザインのポイント (古田)	集合住宅デザインの要素や拡張方法について学ぶ。

21回	集合住宅デザインのポイント (古田)	集合住宅デザインの要素や拡張方法について学ぶ。				
22回	集合住宅デザインのポイント (古田)	集合住宅デザインの要素や拡張方法について学ぶ。				
23回	集合住宅デザインのポイント (古田)	集合住宅デザインの要素や拡張方法について学ぶ。				
24回	美しい街並みに住む (目山)	建築物と都市とのつながり、あり方について学ぶ。				
25回	美しい街並みに住む (目山)	建築物と都市とのつながり、あり方について学ぶ。				
26回	美しい街並みに住む (目山)	建築物と都市とのつながり、あり方について学ぶ。				
27回	美しい街並みに住む (目山)	建築物と都市とのつながり、あり方について学ぶ。				
28回	構造力学に立脚した建築デザイン (劉)	構造力学的要素と建築デザインとの関係について学ぶ。				
29回	構造力学に立脚した建築デザイン (劉)	構造力学的要素と建築デザインとの関係について学ぶ。				
30回	構造力学に立脚した建築デザイン (劉)	構造力学的要素と建築デザインとの関係について学ぶ。				
【到達目標】	建築の基礎概念、建築デザインを理解するための体系的基礎知識を習得する。					
【徳山高専学習・教育目標】	A1	【JABEE基準】				
【評価法】	レポート(10回程度)の合計を100点とする。					
【テキスト】	世界で一番美しい建築デザインの教科書(エクスナレッジムック)					
【関連科目】	建築系全科目					
【成績欄】	前期中間試験 【 】	前期末試験 【 】	前期成績 【 】	後期中間試験 【 】	後期末試験 【 】	学年末成績 【 】